

1. 八洲学園大学中長期計画について

本学は平成 25 (2013) 年度 (開学から 10 年目の年) に、10 年後の八洲学園大学の未来像を策定し、そこに至るまでの、第二期中長期計画を立てた。前半 5 年間 (2013~2017 年度) を第一期、後半 5 年間 (2018~2022 年度) を第二期として、その計画の実現に向け、教育改革を進めてきた。

第一期の 5 年間 (平成 25 年~平成 29 年) の実施状況は、平成 29 年度自己点検評価報告書にまとめ、本学ホームページにて公表している。

以下に、第二期の 5 年間 (平成 30 年~34 (令和 4) 年) の実施状況の概要を報告する。

平成 25 (2013) 年度に立てた、10 年後の大学の未来像は以下の通りであった。

- (1) 生涯を通して主体的に学び発信し続ける意欲をもった人材を育成している
 - ①カリキュラム・ポリシーに基づいた体系的な教育課程の編成
 - ②ディプロマ・ポリシーに基づいた評価指標の明確化
 - ③多様な学習の支援
- (2) 学生が意欲をもつ学びの場を構築している
 - ①アドミッション・ポリシーに基づいた学生の受入れ
 - ②学生の視点を育成に反映させる取り組み
 - ③学生の成長を促す取り組み
- (3) 時代の要請に応えた e ラーニングスタイルを提供している
 - ①e ラーニングシステムの機能を生かした教授法の開発
 - ②FDの実施
 - ③SDの実施
- (4) 生涯学習社会の実現に向けての研究開発を推進している
 - ①カリキュラムの確認と再構築
 - ②FDの実施
 - ③研究紀要の発行
- (5) グローバル化に対応した学習を提供している
 - ①多様なインターネット環境に対応した学習システムの構築
 - ②公開講座の開設
 - ③科目群の整備
- (6) キャリア形成や就職・転職支援をしている
 - ①就職・転職支援の充実
 - ②科目群の整備
 - ③公開講座の開設
- (7) 広く社会や地域に貢献している
 - ①神奈川県・横浜市との連携
 - ②各地域での社会貢献
 - ③大学施設・設備の開放

2. 八洲学園大学第二期中長期計画 第二期計画の成果

(1) 生涯を通して主体的に学び発信し続ける意欲をもった人材を育成している

①カリキュラム・ポリシーに基づいた体系的な教育課程の編成

カリキュラム・ポリシーを以下のように定めている。

生涯学習学部生涯学習学科では、本学の建学の精神、教育の理念、使命・目的に基づき、生涯学習社会の実現に貢献しうる人材を育成するため、下記の方針に基づきカリキュラムを編成します。

1. 卒業時の到達目標

- ・生涯学習についての幅広い識見を身につけます。
- ・生涯学習社会の実現に貢献しうる課題発見・解決能力、実践力を身につけます。
- ・これらの基盤となる豊かな人間性を身につけます。

2. 自ら主体的に学ぶ学生に合ったカリキュラム編成

(1) 科目区分は「基礎科目」と「専門科目」の2区分で構成し卒業要件を明確にします。

(2) 「基礎科目」30単位以上、「専門科目」64単位以上の修得を卒業要件とすることにより、一つの領域に偏らない幅広い学習を可能とします。同時に、卒業要件の残り30単位は2区分から選択することにより自由度の高さを確保します。

3. 生涯学習を目的とした学生の多様な関心に応えるカリキュラム編成

(1) 「基礎科目」は、学生が本学での学習を進めるにあたって、教養的・基礎的知識や基礎スキルを身につけることを目的とした科目により編成します。導入教育としての「初年次セミナー」をはじめとするアカデミックスキルを身につける科目、及び、「専門科目」で学習する準備として、教養的・基礎的知識や基礎スキルを身につける科目があります。

「専門科目」は、学生が「基礎科目」で学習した知識やスキルを土台に、本格的な専門知識やスキルを幅広くより深く学習することを目的とした科目により編成します。

「専門科目」は、下記3つの系の科目を開設します。

①生涯学習支援系：生涯学習についての幅広い識見を養うため、生涯学習学、社会教育学、図書館情報学、博物館学に関する科目を開設します。同時に、必要な単位を修得することで、社会教育主事（任用）、司書、学芸員の資格を取得できます。

また、教員免許状取得等の条件を満たす方は司書教諭の資格も取得できます。

②生涯マネジメント系：生涯学習社会の実現に貢献しうる課題発見・解決能力、実践力を養うため、法律・経済・経営・ビジネスに関する科目、及び、キャリア教育に関する科目を開設します。同時に、必要な単位を修得することで、税理士、簿記、行政書士等の資格取得にも役立ち、また、卒業後の進路を意識し自らのキャリアについて考え実現していく力を養います。

③人間力創造系：豊かな人間性を養うため、文学・言語・歴史、宗教・倫理・哲学、教育・家庭・健康、芸術・美術・造形などの多様な領域に関する科目を開設します。学生が自らの生涯にわたって教養を高め、人間力を培えるように、多様な領域を網羅します。

(2) 希望する学生を対象とした卒業論文関係科目を開設します。

専門科目は「生涯学習支援系」「生涯マネジメント系」「人間力創造系」の三つの系の科目群で構成されている。

教養教育は「人間力創造系」の科目群で実施されている。「文学・言語・歴史」は18科目、「宗教・倫理・哲学」は10科目、「教育・家庭・健康」は36科目、「芸術・美術・造形」は5科目、合計69科目が開講されている。（八洲学園大学履修規程・令和4（2022）年4月1日施行）

- ②ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）に基づいた評価指標の明確化
ディプロマ・ポリシーを以下のように定めている。

生涯学習学部生涯学習学科では、次のような素養を身につけ、かつ正科生として所定の期間在学し、卒業に必要な単位を修得した者に、学士（学術）の学位を授与します。

- ・生涯学習についての幅広い識見
- ・生涯学習社会の実現に貢献しうる課題発見・解決能力、実践力
- ・これらの基盤となる豊かな人間性

令和2（2020）年度より GPA 制度を導入している。

③多様な学習の支援

- ・新規スクーリング科目を逐次開設している。

平成 31 年・令和元（2019）年度

「近代西洋美術の表現様式と鑑賞」「はじめて学ぶ裁判員制度」
「児童福祉と社会的養育」「少年法」「子供の絵画表現と美術様式」
「はじめて学ぶ刑法各論」「子ども家庭福祉論」
「はじめて学ぶ犯罪社会学」

令和2（2020）年度

「観光心理学」「家庭福祉論」「初歩のプログラミング入門」
「わたしの人生—新渡戸稲造の人生哲学に学ぶ」
「はじめて学ぶ刑法総論」「社会心理学概論」「臨床心理学概論」

令和3（2021）年度

「社会思想史Ⅰ」「ポピュラー音楽論」「少年法入門」

令和4（2022）年度

「少年法入門（S）」
「子どもの遊びと文化B」

- ・新規テキスト科目を逐次開設している。

平成 31 年・令和元年（2019）度

「はじめて学ぶ刑法総論」
「はじめて学ぶ刑法各論(T)」
「世界の防犯入門」
「はじめて学ぶ刑事訴訟法」
「事例から学ぼう犯罪と心理」
「図書館基礎特論」
「子どもの保育と教育」
「子どもの遊びと文化A」
「情報社会と教育」
「学校教育カリキュラム実践論」

令和2（2020）年度

「ヤングアダルト資料特論」
「社会保障論」
「社会学概論」
「幼児教育の原理」
「高齢者福祉論」
「児童福祉論」

令和3（2021）年度

「日本史入門」
「地理学入門」

- 「災害復興法学入門」
 - 「自然災害史論」
 - 「PC 実践スキル～Excel を使いこなす～」
 - 「障害者福祉論」
 - 「死生学（グリーフケア入門）」
 - 「文化とメディアの社会学」
 - 「幼児教育・保育の歴史」
 - 「幼児教育・保育制度の現代的課題」
 - 「教育者のための法学入門」
- 令和4（2022）年度
- 「社会と安全入門」
 - 「子どもの問題行動と非行」
 - 「法と心理入門」
 - 「教育制度論」
 - 「精神保健福祉」

(2) 学生が意欲をもつ学びの場を構築している

- ①アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）に基づいた学生の受入れ
アドミッション・ポリシーを以下のように定めている。

生涯学習学部生涯学習学科では、本学の建学の精神、教育の理念、使命・目的に共感し、生涯学習社会の実現に貢献しうる様々な経歴を持つ学生を国内外から幅広く受け入れます。

- ・豊かな人間性と生涯学習についての幅広い識見を基礎学力の上に養い、専門的な知識・技術を習得して、生涯学習社会の実現のために貢献しようとする意欲のある方。
- ・生涯学習関係の国家資格（社会教育主事、司書、学芸員、司書教諭等）を取得し、生涯学習センター、公民館、図書館、博物館、学校等で専門性を生かして働こうとする方、学校支援等に関わって地域の教育に寄与しようとする意欲のある方。
- ・マネジメント力（創造力、問題解決力、コミュニケーション力等）を培い、企業等において、新たな道を切り拓こうとする意欲のある方。

今後、資格取得希望者以外にも生涯学習を志す者のための受け皿を広げることが課題である。

- ②学生の視点を育成に反映させる取り組み

平成31年・令和元（2019）年度学生アンケートにて収集した意見・要望への対応の一つとして、シラバスの改善をはかっている。（2020年8月12日）

意見・要望	シラバスの該当箇所	改善点
評価を明確にしてほしい	評価の方法	「シラバス作成要領」に則り「%」でシラバスの該当箇所の明記を促す
学習後の展開の実例紹介をしてほしい	学習の要点	「シラバス作成要領」に則り「達成目標」の明記を促す

※シラバスの改善をもとに、各教員がその趣旨を汲み取り教育活動を行っている。

- ③学生の成長を促す取り組み

- ・科目の整備をしている。
（例）「レポートの書き方入門」「初年次セミナー」など
- ・「学修のてびき」を配信している。
- ・「レポートって何ですか？」を配信している。

- ・「レポートの書き方ハンドブック」を作成し、配信している。
- ・学修に活用可能な Web 上の情報源リストを作成し、配信している。
- ・オンラインで交流会を実施している。

(例) 小関慶太先生交流会 (2021/2/27)
 3月学生支援センター説明・交流会 (2021/3/6)
 野口久美子先生交流会 (2021/3/13)
 赤山みほ先生交流会 (2023/2/12)
 小関慶太先生交流会 (2023/2/18)
 3月学生支援センター説明・交流会 (2023/3/5)
 野口久美子先生交流会 (2023/3/18)

(3) 時代の要請に応えた e ラーニングスタイルを提供している

① e ラーニングシステムの機能を生かした教授法の開発をしている。

開学当初に開発設置した学習管理システム (LMS) の「eLy」を、より機能を進化させた「SOBA」に更新、通信速度や送信容量の大幅な改善を図り、遠隔地を結ぶ教授・学習がスムーズにできる e ラーニングを実施している。

実施に当たっては、授業で人間的なふれあいができるように、教員からの語りかけや資料の工夫、学生にチャットで応答を求めるなどの工夫を重ねている。テキスト履修の添削も提出締切から二週間で返却するなど、スピーディさに努めている。

② FD の実施

以下のように実施している。

- ・平成 30 (2018) 年度 FD 研修会 (2019/3/11)
 テーマ「大学教育と通信教育」
- ・平成 31 年・令和元 (2019) 年度 FD 研修会 (2020/3/10)
 テーマ「授業参観報告」
- ・令和 2 (2020) 年度、令和 3 (2021) 年度 FD 研修会 (2020/12~2022/3)
 コロナ禍により、集会を避けるため、オンラインで、独立行政法人日本学術振興会 研究倫理 e ラーニングコースを受講
- ・令和 4 (2022) 年度 FD 研修会
 SD・FD オンラインサロン (2022/9/22、2022/12/19、2023/3/16)

③ SD の実施

以下のように実施している。

- ・平成 30 (2018) 年度 SD 研修会 (2018/12/10)
 テーマ「大学の評価基準」「精神障がい、発達障がいのある学生への対応」
- ・平成 31 年・令和元 (2019) 年度 SD 研修会 (2020/3/10)
 個別テーマ「ハラスメント防止」(オンライン研修の受講で実施)
 大テーマ「八洲学園大学のブランディング」(緊急事態宣言に伴い中止)
- ・令和 2 (2020) 年度 SD 研修会 (2021/03/16)
 テーマ「大学通信教育の現状、そして今後に向けて」
 (コロナ禍により、オンラインで実施)
- ・令和 3 (2021) 年度 SD 研修会 (2022/3/24)
 テーマ「成人への学習環境提供—海外の大学の動向からの示唆—」
 (コロナ禍により、オンラインで実施)
- ・令和 4 (2022) 年度 SD 研修会
 (FD 研修会と連携して実施)

(4) 生涯学習社会の実現に向けての研究開発を推進している

①カリキュラムの確認と再構築

年度毎に開設科目を見直し、科目の廃止、科目の新設を実施している。

②FDの実施

平成 31 年・令和元 (2019) 年度、及び令和 2 (2020) 年度は、教員が互いのスクーリング授業のオンデマンド配信を視聴する形で授業参観をし、研さんに努めている。

③研究紀要の発行

八洲学園大学紀要第 15 号 (2019 年)

八洲学園大学紀要第 16 号 (2020 年) (学術情報リポジトリへの掲載)

八洲学園大学紀要第 17 号 (2021 年) (学術情報リポジトリへの掲載)

八洲学園大学紀要第 18 号 (2022 年) (学術情報リポジトリへの掲載)

(5) グローバル化に対応した学習を提供している

①多様なインターネット環境に対応した学習システムの構築

・外国からもリアルタイムで学習に参加できるシステムが整備され、海外から受講している学生もいる。

②公開講座の開設

・異文化紹介の公開講座の開講に取り組んでいる。

「ロシアはどこへ行くのか?—揺れる大国のアイデンティティ—」

「司書対象「英語よみきかせ」のための選書」など

③科目群の整備

・異文化理解を目指す科目群を開設している。

「異文化理解入門—現代世界を読み解く—」「はじめての文化人類学」など

・日本の歴史文化発信を目指す科目群を開設している。

「世界に通じる日本語コミュニケーション」「日本史入門」など

(6) キャリア形成や就職・転職支援をしている

①就職・転職支援の充実

・キャリアコーディネーター室を設けて支援を行っている。

令和 2 (2020) 年度、就職セミナーの開催

・就職ガイダンス (新卒) (2021/2/25) ライブ/オンデマンド

・就職ガイダンス (司書) (2021/3/1) オンデマンド

・司書×シニア向け (2021/3/1) ライブ/オンデマンド

・司書×公務員試験希望者向け (2021/3/2) ライブ/オンデマンド

・自己分析・メンタルヘルス (2021/3/4) ライブ/オンデマンド

・会社選び・履歴書と職務経歴書の書き方 (2021/3/6) ライブ/オンデマンド

・面接対策 (2021/3/8) ライブ/オンデマンド

令和 3 (2021) 年度、就職セミナーの開催

・就職活動の進め方 (新卒) (2021/8/27、2022/2/21) ライブ/オンデマンド

・就職活動の進め方 (司書) (2021/9/1、2022/3/2) ライブ/オンデマンド

・就活対策 (司書・50 代~向け) (2021/9/2、2022/3/11) オンデマンド

・就活対策 (司書・公務員試験) (2021/9/2、2022/3/11) オンデマンド

・自己分析・メンタルヘルス (2021/9/3、2022/3/3) ライブ/オンデマンド

- ・会社選び・履歴書職務経歴書の書き方（2021/9/5、2022/2/25）ライブ/オンデマンド
- ・面接対策（2021/9/10、2022/3/4）ライブ/オンデマンド
- ・『資格取得から始まる私らしいキャリアとは』～ジョブ・カードを活用したキャリア支援講座～（2022/2/26）ライブ

令和4（2022）年度、就職セミナーの開催

- ・就職活動の進め方（新卒）（通年）オンデマンド
- ・就職活動の進め方（司書）（通年）オンデマンド
- ・就活対策（司書・50代～向け）（通年）オンデマンド
- ・就活対策（司書・公務員試験）（通年）オンデマンド
- ・メンタルヘルス（通年）オンデマンド
- ・会社選び・履歴書職務経歴書の書き方（通年）オンデマンド
- ・面接対策（通年）オンデマンド
- ・採用側から見た書類作成のポイント（2022/11/5）ライブ
- ・採用側から見た面接のポイント（2022/11/7）ライブ
- ・就活相談会（新卒）（2022/11/16）ライブ
- ・就活前に“自分”を掘り下げて考える 自己分析セミナー（2022/11/17）ライブ
- ・就活相談会（司書）（2022/11/21）ライブ

②科目群の整備

- ・情報機器関連技能習得を目指す科目群を開設している。
「初歩のプログラミング入門」「PC 実践スキル～Excel を使いこなす～」
「情報技術と社会～資格取得も視野に～」など
- ・キャリアアップを目指す科目群を開設している。
「社会人基礎力ー仕事をする人から仕事ができる人へー」「はじめての簿記」
「キャリアデザイン1」「ビジネス・コミュニケーションスキル」
「プレゼンテーション概説」など

③公開講座の開設

- ・就職・転職の支援ができる講座を開設している。
「司書の実務に関わる法律基礎講座～著作権編～」
「仕事に活かそうクラウドアプリ」
「オンラインでも動じない！伝わる話し方」など

（7）広く社会や地域に貢献している

①神奈川県・横浜市との連携

本学の所在地である横浜市西区では、「西区民読書活動推進目標」の一環で、西区内の大学・専門学校と連携して「にしくらぶ」を運営し、本学も参加している。

- ・平成 29（2017）年度 第1回目「にしくらぶ」では、講座「笑いでつくる健康な心と体（講師・本学教授 渡邊達生）」を開講。（2017/9/30）
- ・平成 30（2018）年度 第2回目「にしくらぶ」では、講座「天才ピカソの絵の不思議（講師・本学教授 佐々木達行）」を開講。（2018/10/13）
- ・平成 31 年・令和元（2019）年度 第3回目の「にしくらぶ」では、講座「新しい自分発見！記憶とメンタルヘルス（講師・本学准教授 竹田葉留美）」を開講。（2019/10/12）
- ・令和2（2020）年度 第4回の「にしくらぶ」では、コロナ禍の中「コロナに負けるな！西区元気プロジェクト 2020」と銘打って、12月に前年度開催の講座

「新しい自分発見！記憶とメンタルヘルス」を YouTube で動画配信。

- ・令和 3 (2021) 年度 神奈川県内 23 大学と県立図書館が開催する大学で学ぶきっかけづくりを応援するためのイベント「第 24 回大学で学ぼう～生涯学習フェア～」にて本学の鈴木啓之教授が「睡眠不調への対処法～「快眠」を得るために体調をととのえる～」を開講。(2021/9/11)
- ・令和 4 (2022) 年度 「第 25 回大学で学ぼう～生涯学習フェア～」にて本学の藤森純一准教授が「法律の学び方と向き合い方～著作権編～」を開講。(2022/11/3)
- ・令和 4 (2022) 年度 公開講座で本学の竹田葉留美准教授が横浜市こころの健康相談センターと連携し「ゲートキーパー養成講座」を開講。(2022/6/30・2022/11/20)

②各地域での社会貢献

- ・神奈川県初の防災士養成機関となる。
- ・全国各地の卒業生との連携などが今後の課題としてある。

③大学施設・設備の開放

- ・平成 30 (2018) 年度・平成 31 年・令和元 (2019) 年度
図書館、空き教室を開放し、地域の人が利用している。
- ・令和 2 (2020) 年度以降はコロナ禍対応で図書館の一般開放は中止。
空き教室の貸し会議室 (有料) 開放のみ実施。
- ・令和 4 (2022) 年度
空き教室の貸し会議室 (有料) 開放に関し、小教室を追加。

以上